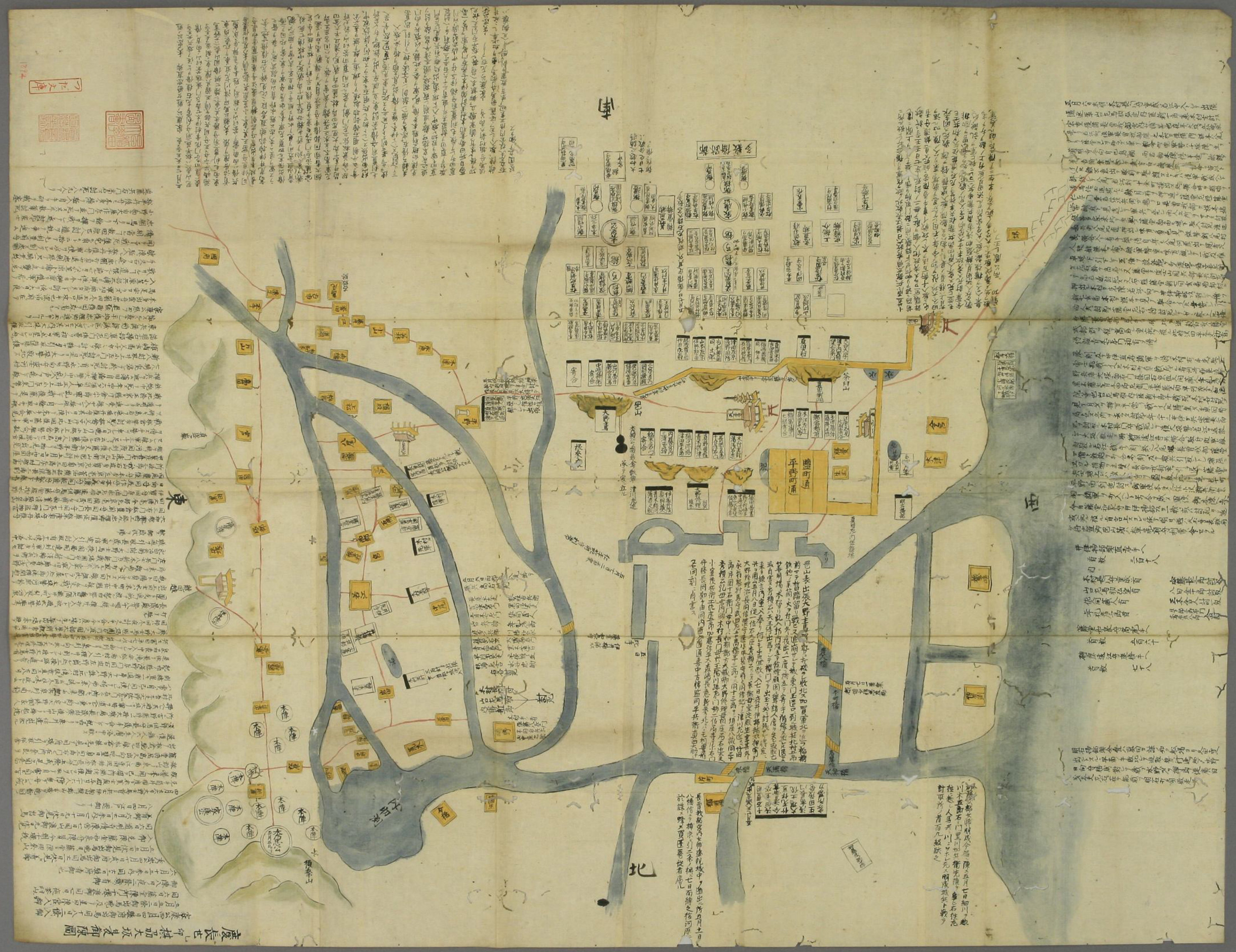
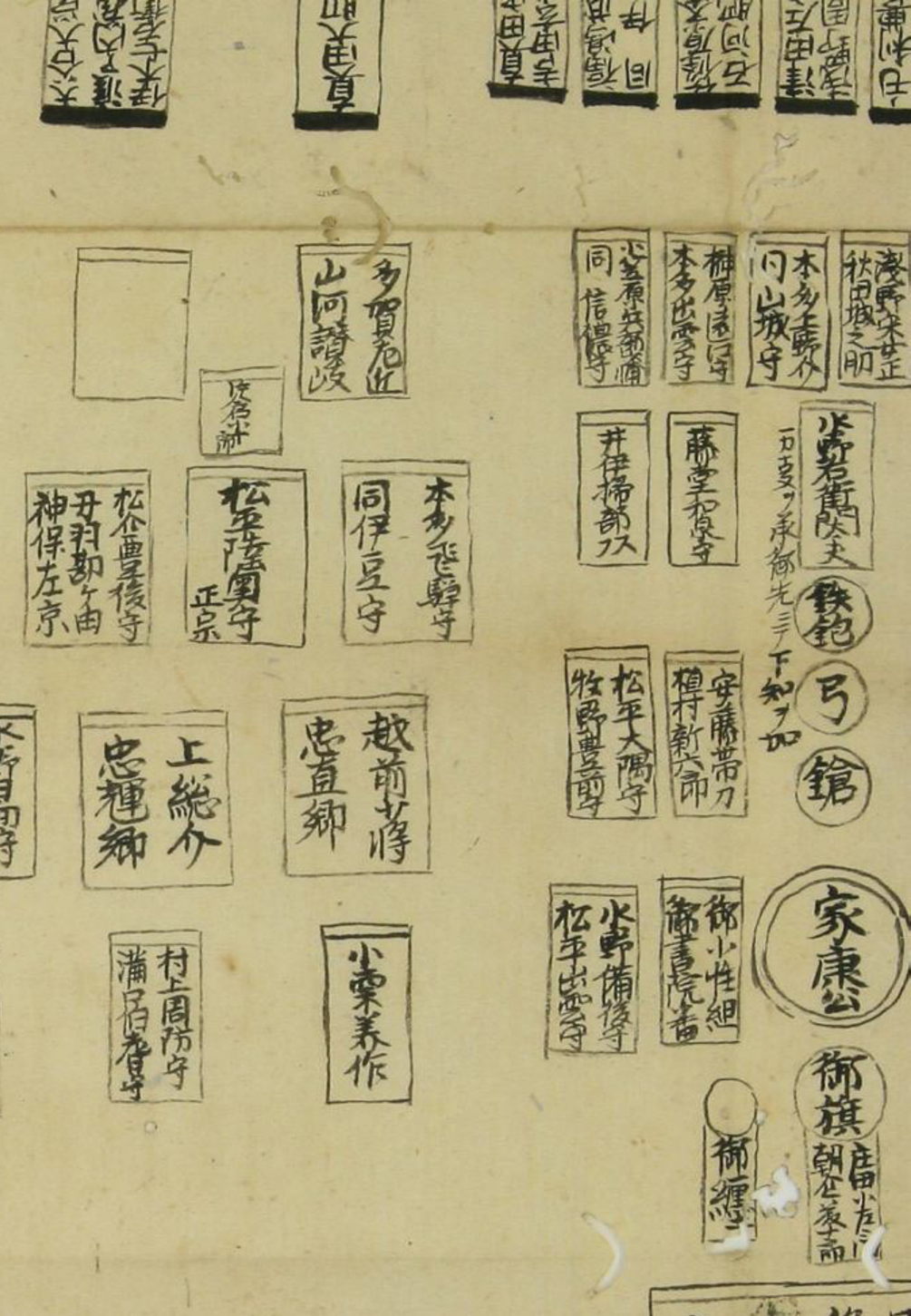

東
西
南
北
豊臣秀吉
平野町通
大坂城
天満宮
慶長古活字版大坂夏の陣図

五月七天満五出張
十石豊前
浅田主水
今津兵部
竹元伊豆
大場土佐
浅香長門
生田茂奄
家所帯刀
完橋
天満橋
天神橋
高麗橋
北浜橋
東入橋
五月七日
越前大将直勝
本田橋
惰行河
惰行河
明石備前頭全登八度目ニ敗ヒテ詰敵ヲ切ル
出ヲスルニ早朝全登八度目ニ敗ヒテ詰敵ヲ切ル
日向守忠政
明石備前頭
大野治長
大野治長
大野治長

城郭
大津
今宮
安井水
廣田
廣田
廣田

小笠原兵部太輔秀政六日若江表敗北ノ敵ヲ後軍ヨリ横合ニ打ント欲ル所ニ
前路ニ沼アリ如何セント評議ス間ニ敵ハ取脚ヲ噛ト云ヘ共益ナシ上聞ニ達シ
評議区カラス秀政他人ノ嘲ヲ恥テ無二ノ討死ト定ル七日丁王寺ニ於敵
也ニ駈入千術万法ヲ尽シ攻戦イ重手負陳営ニ帰死ス息信濃守者
旧交大坂ノ役ヲ初ノ今年ハ右国ニケンガ忍テ戦場ニ来リ父ノ陳ニ加ル法ヲ
背ク大膳夏ノ是非ニ抱ハラス敵陳ニ駈入竪横ニ鋒ヲ揮ヒ戦死ス同主水
モ並ヒ死ス家人原四郎兵衛征矢半弥等左右ニ進能征矢ヲ初共士モ
余輩討死ス秀政主子大学助ハ父兄ノ戦死ヲ知ラス武田ヲ励排
戦家人渋田見縄麿助浅香甚兵衛歩兵二コレニ従ヒ軍ヲ乱敵ノ中ニ
無入戈ヲ揮強敵ニ駈入大学突落サル渋田見駈付上ノ敵ヲ打テ主ヲ
救フ外メ帰従駈来ル大学多ノ疵ヲ蒙リ半生ニテ陳営ニ帰ル義肇、
早切　両公感ル玉フ



農人橋
本町橋
高麗橋
天満橋
天神橋
京橋
片町
北
五月七日一番乗
越前大将忠直卿
長曾我部宮内少輔盛親城中ノ逼出ル所五月十一日
八幡信濃ニテ捕京ニ引二条ノ柵ニ七日面縛之後河原ニ
於誅ス蜂ヤ賀屋蔵従者廣九
五月十六日夜
浅田五郎兵衛
今井宗薫
竹内左馬之助
大和屋
五月十五日
加藤主計頭
加藤左馬之助
加藤左馬之助
加藤左馬之助

茶臼山
巴山
真田左衛門佐鎧場
鹽町通
平野町通
大野主馬
明石掃部
根來衆
寄合
中嶋掃部
山河帯刀
新宮左馬
巴頭大学
樋嶋主馬
二宮孝右
岡田縫殿
結城權之助
竹田永翁
山本左京
保野助兵
毛利豊前
同
式部
津田左京
淺野周防
篠原左衛門
石河肥後
福嶋武蔵
同
伊与
真田宋安
吉田玄蕃
真田内蔵助
大谷大学
渡辺内蔵助
保木左衛門
真田左衛門
江原石見
七組寄合
多田藤弥
藤掛土佐
御宿越前
本江左近
真田与八郎
稲富藤三
七組寄合
長岡与五郎
十人作左衛門
真野豊後
青木琪津
稲口淡路
津田平三郎
内藤宮内
三浦志摩
槍来左衛門
寄合
木村主計
湯浅左近
堀田高書
野村佳与
中嶋主馬
東木甲斐
後藤左者
大野修理
組奥
旗本
伊奈丹後
真野藏人
青木駿河
薄田兵数
木村長門
小室長兵衛
土佐左近
加藤弥平
守勝長同助
十郎同内匠
名同刻ニ自害ス
岡山表出張大野主馬ヲ始メ野ニ
前ニテ暫時留リ戦ヒ又追崩サ
鉄鉋ノ筒ニ火ヲ付門外ニ投出ス一
等用場ニ本陣ヲ乱入郭内焼立
或自害ス秀頼公ハ天王寺出馬トシ
来テ諫言内室ニ入奉リ何レモ千
ヲ囲ム五月八日従一位右大臣秀頼
大野修理治長同信濃守速水甲斐
永翁堀村馬守武田左近高橋主
部片岡十右衛門女中ニハ和期御
秀頼公乳母宮内卿木村長門母
守勝長同助十郎同内匠
名同刻ニ自害ス
大野修理
根來衆
寄合
中嶋掃部
寄合
明石掃部
鹽町通
平野町通
勝愛
生玉
天王寺
大津
樋嶋
真田左衛門佐鎧場
ホリ

小笠原隊ハ前路ヲ防ギ敵ヲ中央ニ誘ヒ一挙ニ殲滅ス可シト評議一致シ直ニ陣ヲ敷キ敵ノ来ルヲ待ツ敵ハ十倍ノ人数ヲ以テ鬨ヲ作リ鉄砲ヲ撃チ掛ケ来リシカ陣ニ迫ラス中途ニ死シ又ハ手負ヒ多シ夜ニ入リ敵ハ一旦引揚ケ更ニ夜陣ヲ敷キ二隊ニ別チ一隊ハ敵ノ後ヲ遮リ一隊ハ正面ヲ攻ム敵ハ大ニ驚キ狼狽シ我ハ鬨ヲ作リ鉄砲ヲ撃チ掛ケ敵ヲ追フ敵ハ大ニ敗北シ我ハ夜ヲ徹シ追撃シ翌朝ニ至リ敵ハ悉ク逃散シ我ハ勝ニ乗シ進撃シ遂ニ敵ヲ大ニ破リ

木村長門守
内藤紀伊守
内藤左馬助
内藤左馬助
内藤左馬助

東
龍田越
真盛ヵ嶽
平野
木曽
永原
森
山
藤井
江
誉田
道明寺
舟橋
柏子新家
上松
稲倉
楯股
八尾
三ヶ
西野
藤堂高虎
藤堂仁右衛門
藤堂新七郎
藤堂新七郎
藤堂和泉守
藤堂新七郎
藤堂新七郎
藤堂新七郎

槙嶋玄番父子ヲハシメ敵ヲ討テ難ナリ引取後藤カ後詰明石掃部真田左門佐等ヲ初軍ヲ立堅コレヲ守ル東兵諸將評議區々シ決セス其内大坂引取後悔スルニ益ナシ平均ノ後忠輝卿進ミ玉ハサルヲヲ

家康公怒玉フ是依越後国ヲ改易アル

本多出雲守忠朝旧冬玉造口ノ攻手也深沼前ニ在テ馬足安カラズ軍功ノ励成カタシト訴ヲ依テ六日ノ夜入小笠原兵部太輔カ陣ニ往テ今日榊原カ後軍ニ居テ戦サルヿ遺恨ニト語ル七日ニハ小笠原ト備ヲ立雙フ先手失石ヲ発シ忠朝手負ヲ退忠朝怒テ只一騎乗出敵陣ニ駈入ル松平丹後守軍使ヲ以コレヲ制ス忠朝聞テ戦死後免モ角モト云拾テ毛利豊前守備ニ相當ルヿ数廻敵廿人討鑓ヲ執テ争進ム忠朝馬ヨリ下リ鎗ヲ揮カ戦シテ遂ニ討死ス家士小野勘ヲ由大屋作左ニ門並テ死ス其外数輩討死ス松平丹後守モ本多ニ續テ駈入自手ヲ研テ戦塞近藤兵右ニ門高名ス討死モ八九人アリ

つだ文庫
1894